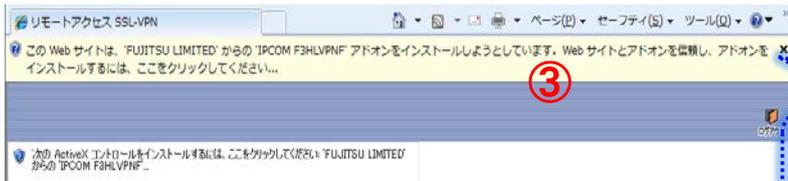


③ActiveXコントロールのインストール画面が表示されたら、
 右クリックをし、【このコンピューター上のすべてのユーザーにこのアドオンをインストールする】を選択します



ここで右クリックをし、
 ActiveXコントロールのインストールをします

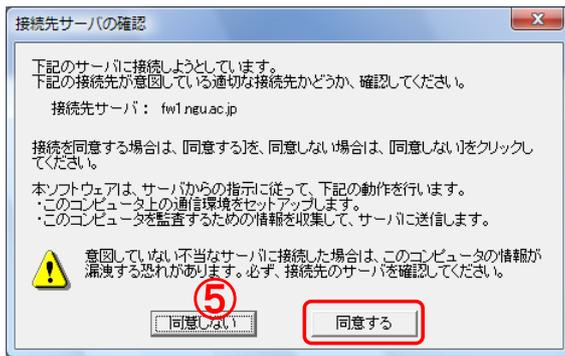
④【インストールする】をクリックします



※Webページ再試行画面が表示された場合※



【再試行】をクリックします

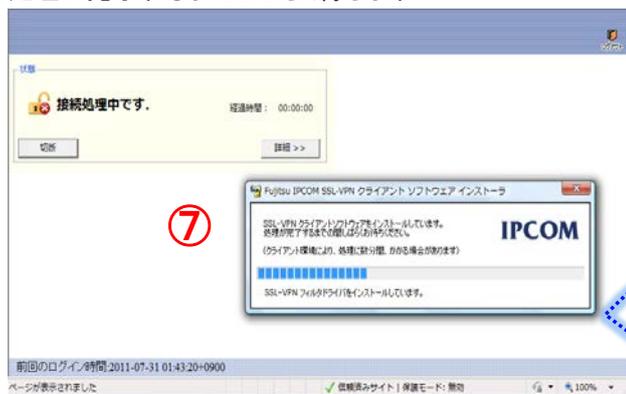


⑤接続先サーバの確認画面が表示されます
 【同意する】をクリックします

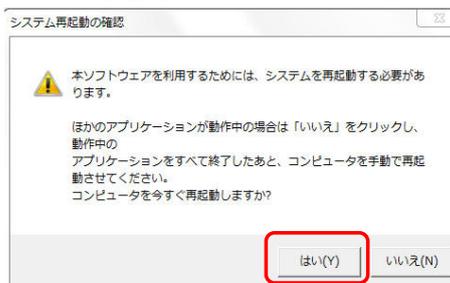


⑥SSL-VPNのインストール確認画面が表示されます
 【はい】をクリックします

⑦ SSL-VPNクライアントソフトウェアのインストール画面が表示されます
処理が完了するまでしばらく待ちます



※システム再起動の確認画面が表示された場合※



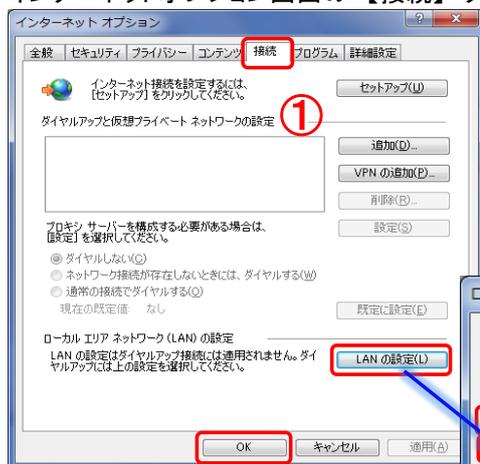
【はい】をクリックし、
 (■ I. VPN 接続の準備 ①②) と ■ II. VPN 接続とログイン ①②)
 上記の手順で、再度、接続を行ってください



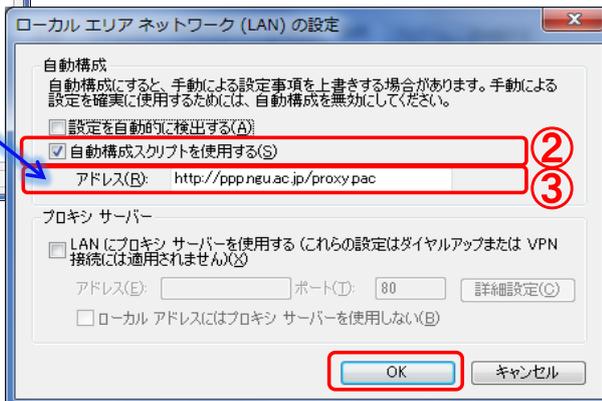
⑧ 正常に接続が完了すると、タスクバーにアイコンが表示されます
『SSL-VPN接続状態:接続中』と表示されていることを
確認できれば、完了です

■ III. プロキシサーバーの設定

①表示されているインターネット画面のメニューバーの【ツール】→【インターネットオプション】を選択します
インターネットオプション画面の【接続】タブを選択 → 【LANの設定】をクリックして、【OK】をクリックします



②ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定画面が表示されます
【自動構成スクリプトを使用する】にチェックを入れます



③アドレスに【 http://ppp.ngu.ac.jp/proxy.pac 】と入力をして、【OK】をクリックします

◆◆ VPN ログアウト方法 ◆◆

■ IV. VPN ログアウト

① アイコンを右クリックします

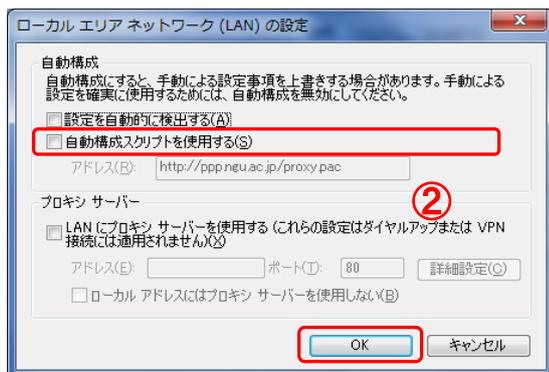
【ログアウト】を選択します



②『SSL-VPN接続 切断しました。』と表示されていることを確認します

■ V. プロキシサーバーの設定を戻す

①表示されているインターネット画面のメニューバーの【ツール】→【インターネットオプション】を選択します
インターネットオプション画面の【接続】タブを選択 →【LANの設定】をクリックして、【OK】をクリックします



②ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定画面が表示されます
【自動構成スクリプトを使用する】のチェックをはずし、
【OK】をクリックします

VPNの利用が終了したら、プロキシサーバーの設定を元に戻さないと、インターネットに接続できない状態になります

利用後は、設定を元に戻しましょう！！

◆◆ VPN 初期パスワードの変更 ◆◆

IPCOM EXのログイン画面までの表示方法は、下記資料を参考にしてください

★別紙参照：■ I.VPN 接続の準備 ①② と ■ II.VPN 接続とログイン ①

①IPCOM EXのログイン画面を表示します

【ユーザー名:】と【パスワード:】を入力して、【パスワードの変更】をクリックします

○ユーザー名:

※学生・大学院生の方は、学籍番号を入力します

※教職員の方は、メールアドレスの“@”記号より前の部分を入力します

aaabb@ngu.ac.jp

○(初期)パスワード:

※ **758gakuin** と入力します

IPCOM EX

②パスワードの設定画面が表示されます

【旧パスワード】に **758gakuin** と入力します

【新パスワード】【新パスワード再入力】を入力します

【設定】をクリックします

ページが表示されました

③パスワードの変更完了画面が表示されます

【ブラウザを閉じる】をクリックします

④変更したパスワードで、

ログインができ、接続ができるか確認をします

※ここで【再ログイン】をクリックすると、接続できない場合があります※

初期パスワードを変更したら、

一度ブラウザを閉じ、再度、接続を行って下さい